



Japan Handball Association



- 日本選手権
- 国民体育大会
- ジャパンオープン
- クラブ選手権
- ブロック大会
- 都道府県大会

- 男子
- 女子
- 一般
- 学生
- 高校生
- 高専
- 中学生
- 小学生

ハンドボール No9

公式記録用紙

チーム A										チーム B									
A 埼玉県					B 茨城県														
都道府県		市区町		会場		観客数		年 月 日		回戦		決勝							
茨城県		坂東市		坂東市総合体育館		1127 名		2019 10 7											
A		B		A		B		A		B		A		B					
得点		19 11		38 25		前1局長		前2局長		7mスロー-コンテスト									
7m得点/総数		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B		7m得点/総数									
2/2		1 2 3			1 2 3			4/1											
No.	チームA						チームB						G	W	Z'	Z''	D	DR	
1	東 佑三						中村 光												
2	安平 拓馬						松岡 寛尚						5						
③	小澤 広太						瀧川 潤						6						
4	柴山 裕貴博						河原 脩斗						3						
5	小山 哲也						榎本 悠雅						6						
6	時村 浩幹						千葉 颯人						3						
7	植垣 健人						森永 浩壽						2						
8	東長濱 秀希						松信 亮平						3						
9	森 厚						元木 博紀						4						
10	安倍 竜之介						小室 大地						4						
11	玉川 裕康						信太 弘樹						2						
12	村上 凌太						木村 昌文												
0													0						
0													0						
0													0						
0													0						
役員A	近藤 恒俊						役員A						金田 亮祐						
役員B	岩永 生						役員B						猪妻 正活						
役員C	村田 博明						役員C						田中 将						
役員D	築谷 雄輝						役員D						滝川 一徳						

A 近藤 恒俊 チーム役員A 署名 チーム役員B 金田 亮祐 B

特記事項

レフェリー	松本 光則	南川 裕隆	署名	松本 光則	南川 裕隆
TD	冨田 拓	志賀 良弘		冨田 拓	志賀 良弘
JHA オフィシャル	福島 亮一			福島 亮一	

得点(G), 警告(W), 退場(Z), 失格(D), 報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

第74回いきいき茨城ゆめ国体 2019

試合結果・戦評報告書

競技日	10月7日(月)	試合番号	A-7	回戦	決勝
種別	成年男子	会場	坂東市総合体育館		
Aチーム名			Bチーム名		
埼玉県			茨城県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
38	19	前半	11	25	
	19	後半	14		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

第74回いきいき茨城ゆめ国体、成年男子決勝は3連覇を目指す埼玉県と地元茨城県との顔合わせとなった。スローオフは埼玉県、いきなりのスカイプレーから始まったが、これをGK①木村がビッグセーブする。相手の速攻のカットから、⑤榎本が決めて、茨城県が先制に成功する。②松岡がカットインで続き、茨城県が2点を連取する。追う埼玉県も速攻、⑧東長濱のカットインで応酬する。すぐさま茨城県が⑩信太のカットインで反撃するも、埼玉県は速攻主体の攻撃で一気に4連取し、序盤の主導権を握った。⑨元木を怪我で欠き、セットオフエンスで攻めきれない茨城県に対して、埼玉県はGK①東の好セーブからの⑤小山の速攻、⑩安倍のミドルシュートなどで6連取し突き放しにかかる。茨城県はタイムアウトを申請するが、埼玉県の勢いは止まらない。終盤、茨城県は5-1ディフェンスに変え、②松岡のミドルシュート、⑦松永のサイドシュート、⑥千葉・④河原の速攻で点差を詰めるも、埼玉県が19対11でリードして前半を折り返した。

後半、茨城県は大学生主体のメンバーでスタートし、反撃に出る。序盤、④河原の2得点などで点差を詰めるも、フィジカルで勝る埼玉県は着実に加点し、主導権を渡さない。中盤、埼玉県は③森のポストシュート、②安倍のサイドシュートなどで再び6連取し、20分過ぎにはリードを15点まで広げる。埼玉県がリードを保ち、38対25で栄冠を勝ち取った。

(第74回国民体育大会 成年男子決勝 埼玉県-茨城県)



記載者氏名	宮代 篤
送信日時	10月7日(月) :
送信者サイン	